

## 1. 今年度の就職状況について【3年生の状況】

### (1) 求人状況

表1

12月17日現在

表1は、過去5年間の本校に対する求人件数の推移を表したものです。

ここ数年、求人件数増加の傾向にあり、昨年より10.3%の増加し、近年では過去最高の求人数となりました。その結果、生徒の希望と十分にマッチングできるだけの求人をいただきました。

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
管内	134	93	109	134	128	170
県内	249	191	205	256	269	275
県外	253	210	212	263	300	324
合計	636	494	526	655	697	769

### (2) 就職状況

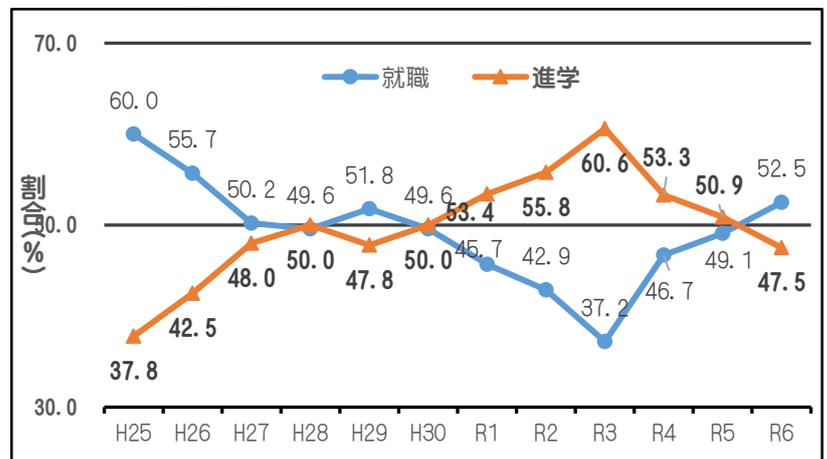
表2

表2は、松桜高校1期生からの就職者と進学者の割合の推移を表したものです。

今年は219名のうち、約52%にあたる115名が就職を希望しました。内訳は、学校推薦106名、自己開拓6名、公務員が3名です。

いずれの学科の生徒も、専門教科で培ったことを生かせる職業を望む割合が非常に高くなっています。

地域別では、例年7~8割前後の生徒が近隣の事業所を希望しており、今年は、佐野市管内および栃木県内扱いの求人を希望した生徒は、96名(83.5%)でした。



### (3) 内定状況

12月23日現在の本校の就職内定率は、98.2%です。

【参考】 県内高校生の10月末の就職内定率は、85.6%で前年比0.9%増。(文部科学省調べ)

今年は、人手不足の影響で多くの企業から求人をいただきましたが、採用試験では、面接だけでなく筆記試験が実施された企業がほとんどでした。企業によっては、面接での評価がどんなに良くても、筆記試験(学力試験・適性検査)の結果が基準に達していない場合、内定をいただけないこともあります。1・2年生は、朝の学習や普段の授業など、知識を身につけるチャンスを無駄にしないようにしましょう。

また、適性検査の結果などから、職種に対する適性不足を問われることもあるので、自分がその職種に向いているのか客観的に判断することも必要になってきます。家族や友人、先生からのアドバイスに是非耳を傾けてみてください。

その他に、欠席が多いことで、受験を断られることもあります。日頃から規則正しい生活を心掛け、健康管理に気をつけましょう。欠席・遅刻・早退や欠課(保健室)が少ないことは、皆さんが思っている以上に皆さん自身の「強み」になります。多い人は改善していきましょう。

## 2. 進路意識に関するアンケート結果について【1・2年生の状況】

1・2年生が12月に、インターンシップや校内進路ガイダンスをそれぞれ行った後に実施したアンケートの結果を表3にまとめました。(抜粋)

多くの生徒が「希望する進路先に合格できるのか、学力に不安がある」と回答しました。しかし、「勉強への意欲がわからない」と回答した人も6割以上で相反する結果となりました。まずは、毎日の授業を大切に、基礎学力の向上や資格・検定の取得に励んでください。コツコツ努力することで、学力が身につきます。

また、「自分に合っているものがわからない」という1・2年生が多く、2年生はいろいろ経験して自分の適性や将来について悩んでいるようです。勉強に加えて、部活動やボランティアなどの課外活動にも積極的に取り組みましょう。好きなことに熱中したり、友人や先生、家族に進路について質問したりしてみると、知りたいことが増えて視野が広がります。

「進路について家の人とよく話し、家の人希望進路を知っている」割合は、例年2年生になると増加する傾向です。冬休みにぜひ、仕事の話や人生の話を家族でしてみてください。

表3

質問内容	1年生	2年生
希望する進路先に合格できるか不安である	61	73
学力が足りないかもしれない	73	77
勉強への意欲がわからない	61	69
自分に合っているものがわからない	69	69
希望進路を家の人知っている	69	83
進路について家の人とよく話をする	43	57

[%]

## 3. 進路室から

### (1) 3年生へ

進路選択から決定まで、限られた時間の中で順調に進んだ人が多かったのは、今までの努力の成果や、周りの人(先生方や家族、友人)の支えがあったからです。しかし、進路決定後に気の緩みはありませんでしたか?支えてくれた周りの人達への感謝の気持ちを忘れていませんか?合格したからと、これまでのことはリセットしてしまっても良いのでしょうか?

今は、次のステージに向けた準備の期間です。進路先からの課題にしっかり取り組み、提出期限のあるものは、必ず期日を守って提出してください。課題がなくても、読書や自学自習で学び続けてください。

夢をかなえるため今もチャレンジを続けている人は、人一倍悩んだ分、大きな実を結びましょう。健闘を祈っています。

### (2) 1・2年生へ

就職に関しては、来年の求人数は不透明ですが、どんな状況であっても、基礎学力の高さ・自分の考えを正しく伝達する力・心身の健康を必要とします。

進学に関しては、「とりあえず進学」しておこうではなく、その学校を卒業した後「どの職業に就くか」を見据えておくことが重要です。また、進学模試や看護模試(希望者)等を積極的に受験し、自分の現在の学力を知り、少しでも学力を向上させてほしいと思います。

1年生は2年生になった時点で「就職か進学か」の選択ができ、2年生は3年生になった時点で「ここに就職したい」「ここに進学したい」という考えをもつことが望ましいです。

自分の興味(やりたいこと)と自分の特性(できること)から、職業を考えてみましょう。その際には、「やりたいこと=できること」なのか、「好きなこと=将来の仕事」にできるのか、ぜひ家族や友人、先生と話し合ってみてください。

また、進路室にはたくさんの資料があります、来て・見て・聞いてください。

